

平成21年度

全国学力・学習状況調査
分析結果

泉佐野市教育委員会
平成21年10月

はじめに

文部科学省は、「全国的な義務教育の機会均等と水準向上のため、児童生徒の学力・学習状況を把握・分析し、教育の結果を検証し、改善を図る」ことなどを目的として平成19年度より小学校6年生児童、中学校3年生生徒を対象に「全国・学力学習状況調査」を実施しています。この調査では「各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関係において自らの教育結果を把握し、改善を図る」ことも目的のひとつとされています。本市では平成19年度調査について、教育委員会においては市全体の、各学校においては各学校の調査結果を分析し、具体的な施策や取り組みに生かすとともに、平成20年度の調査結果の取り扱いにつきましては、教育委員会議での議論をかさね、保護者、市民の皆さまに本市の児童生徒の状況をより具体的に示し、教育への理解と関心をもっていただくため、調査結果を公表いたしました。

さて、平成21年度の調査結果の取り扱いにつきましては、昨年度の議論を踏まえ、9月2日の教育委員会議において、調査結果を公表することとしました。

また、本年度からは、平成20年11月に立ち上げた「泉佐野市学力向上プロジェクトチーム」が提案しました「いずみさの教育文化運動」をスタートさせるとともに、「学力支援コーディネーター」を市独自に設け、市域全体の学力向上に向け、活動を開始しております。

なお、本調査により測定できるのは学力の特定の一部であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎない、ということをご理解いただいたうえで、今後とも教育行政ならびに学校のさまざまな教育活動にご理解とご支援をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

平成21年10月

泉佐野市教育委員会
委員長 赤木 攻

小 学 校

(平成21年4月21日実施 1055名参加)

国語に関する分析
算数に関する分析
児童質問紙の分析
学校質問紙の分析

平成21年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校国語

1. 全体の傾向

「A区分問題」…概ね全国と同様であった。

- ・ 正答数分布は、14問を頂点とする、右よりの山がたを描いている。
- ・ 平均正答率は、全国を下回るものの、その差は年々縮まってきている。

「B区分問題」…概ね全国と同様であった。

- ・ 正答数分布は、5問を頂点とする、ほぼ左右対称の山がたを描いている。
- ・ 平均正答率は、全国を下回るものの、その差は年々縮まってきている。

2. 学力状況調査より（本市正答率/全国正答率）

国語A	課題等がみられた設問
<p>【書くこと】 ○文章全体の構成をとらえ、各項目に記述された内容を理解して、適切な小見出しを選択することは概ねできている。 4 文章の内容に合わせて、小見出しを書くことができる。 ア (77.9/86.1) イ (93.2/94.7) ウ (92.6/93.9) ○はがきの表書きに必要な事柄を正しい順序で書くことの理解に課題がある。 3 はがきの表書きに必要な事柄の順序を考えて書くことができる。(58.4/67.0)</p> <p>【読むこと】 ○主人公の行動や心情を描写した文章の表現の工夫をとらえることに課題がある。 5 文学的な文章の表現から工夫をとらえることができる。(55.7/58.7)</p>	<p>【言語事項】 ○日常生活でよく使う漢字を文脈に沿って読むこと、書くことは概ねできているが、ローマ字を読み取り、書いたりすることに課題がある。 2 1 ひらがなで表記されたものをローマ字で書くことができる。(たべもの) (43.9/45.5) ○文の意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書くことに課題がある。 8 文の意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書くことができる。(13.1/14.7) ○毛筆の下書きについて書き直す内容（文字を行の中心に合わせる）を書くことに課題がある。 9 文字の大きさや配列に注意して書くことができる。(21.3/29.0)</p>

国語B	課題等がみられた設問
<p>【話すこと・聞くこと】 ○立場を明確にし、グラフから読み取った数値を根拠にしながらか自分の考えを述べることに課題がある。 2二 自分の立場や意図を明確にして話し合うことができる (24.4/25.7)</p> <p>【読むこと】 ○目的や意図に応じて、筆者の考えをとらえ、自分の言葉で書き換えることに課題がある。 3二 (2) 目的や意図に応じて、自分の考えをまとめることができる (44.2/50.9)</p>	<p>【書くこと】 ○報告文を書く目的に基づいて、調べる内容の全体を見通して、必要な事柄を整理することに課題がある。 1一 調べる内容を見通して、必要な事柄を整理することができる (8.9/11.4) ○報告文を書く目的に応じて、調べてわかった結果と調べた理由を関係付けて書くことに課題がある。 1二 目的や意図に応じて、事象や意見などを関係付けながら書くことができる (14.1/17.7)</p>

3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国	10PO 5P△	差
国語の勉強は好きですか	55.2	58.3 (府 55.4)		3.1
国語の勉強は大切だと思いますか	88.2	90.3 (府 87.3)		2.1
国語の授業内容はよく分かりますか	78.8	80.0 (府 77.6)		1.2
読書は好きですか	68.1	71.8 (府 67.2)		3.7
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	80.9	85.1 (府 80.6)		4.2
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	47.1	56.0 (府 46.2)	△	8.9
国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか	47.4	56.3 (府 49.1)	△	8.9
国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いていますか	61.6	66.2 (府 60.6)		4.6
国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか	70.3	70.8 (府 66.7)		0.5
国語B-1の問題にあるような、長い文章を読むのは難しかったですか	60.9	53.9 (府 56.2)	△	7.0
解答を文章で書く問題について、最後まで書こうと努力しましたか	65.2	67.6 (府 65.8)		2.4
解答時間は十分でしたか（国語A）	50.6	56.6 (府 53.8)	△	6.0
解答時間は十分でしたか（国語B）	59.3	62.0 (府 62.4)		2.7

- 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていると感じている児童が半数以下（47.1％）であることは課題である。
- 国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していると感じている児童が半数以下（47.4％）であることは課題である。
- 「主として活用」のB問題にあるような長い文章を読むのが難しいと感じている児童が半数以上（60.9％）であることは課題である。

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	本市	大阪府	全国
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
1ー(1)	漢字を読む（駅は混雑している）	学年別漢字配当表の当該学年の前の学年までに配当されている漢字を正しく読む	94.9	92.8	95.2
1ー(2)	漢字を読む（春から夏へ季節が移る）		89.1	90.7	91.1
1ー(3)	漢字を読む（めずらしい植物を採集する）		83.8	76.9	80.0
1二(1)	漢字を書く（ <u>びょういん</u> に行く）	学年別漢字配当表の当該学年の前の学年までに配当されている漢字を正しく書く	76.9	78.6	76.1
1二(2)	漢字を書く（人の意見に <u>さんせい</u> する）		77.4	74.3	78.3
1二(3)	漢字を書く（重い石を <u>はこぶ</u> ）		80.8	80.2	80.6
2_1	ローマ字で書く（くすり）	ひらがなで表記されたものをローマ字で書く	67.0	70.6	69.4
2_2	ローマ字で書く（たべもの）		43.9	46.0	45.5
2_3	ローマ字を読む（h a p p a）	ローマ字で表記されたものを正しく読む	51.5	52.8	51.9
3	はがきの表書きに必要な事柄を選択する	はがきの表書きに必要な事柄の順序を考えて書く	58.4	62.9	67.0
4ア	実験報告文の小見出しとして適切なものを選択する	文章の内容に合わせて、小見出しを書く	77.9	82.1	86.1
4イ			93.2	93.3	94.7
4ウ			92.6	92.9	93.9

5	文章の表現の工夫を説明したものとして適切なものを選択する	文学的な文章の表現の工夫をとらえる	55.7	57.3	58.7
6	図鑑を読んで必要な内容をとらえる	段落の内容を的確にとらえる	74.8	75.4	78.7
7	司会の進め方の良いところを説明する	司会の役割や働きをとらえて、話し合いを計画的に進める	63.7	62.7	68.0
8	接続語を使って一文を二文に分けて書く	文の意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書く	13.1	14.0	14.7
9	毛筆の下書きについて書き直す内容を書く	文字の大きさや配列に注意して書く	21.3	26.6	29.0

平成21年度全国学力・学習状況調査

設問別調査結果（小学校） [国語B：主として活用]

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	本市	大阪府	全国
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
1ー	報告文を読み、メモの中に調べた内容の1つめを書く	調べる内容を見通して、必要な事柄を整理する	8.9	10.7	11.4
1ニ	報告文のまとめとして、調べて分かったことを書く	目的や意図に応じて、事象や意見などを関係付けながら書く	14.1	15.0	17.7
2ー	話し合いの中で出された意見を二つの立場に分ける	話し手の立場や意図をとらえて聞く	73.5	74.2	75.5
2ニ	「そうじや整とんによく取り組んでいる」とする立場から自分の考えを発表する	自分の立場や意図を明確にして話し合う	24.4	25.5	25.7
3ー	説明文の冒頭部分を読んで、書き方の工夫として適切な内容を選択する	筆者の表現の工夫に着目して読む	54.6	53.2	56.1
3ニ(1)	筆者の考えを自分の言葉で書き換えたり要約したりして書く	目的や意図に応じて、自分の考えをまとめる	59.4	61.6	62.6
3ニ(2)			44.2	48.7	50.9
4ー	作戦カードをもとに、ボールを渡す順番を整理する	目的や意図が伝わるように必要な情報を取り出す	83.8	85.8	86.1
4ニア	作戦カードをもとに、チームの攻め方を説明する	目的や意図が伝わるように話の組立てを工夫しながら説明する	53.3	57.0	57.3
4ニイ			61.6	62.5	62.0

平成21年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校算数

1. 全体の傾向

「A区分問題」（「知識に関する問題」）・・・全国と同程度の正答率があった。

- ・分布については、国に対して全18問中、13問・14問正解の層がやや多く、10問・11問正解の層がやや少なくなっている。

「B区分問題」（「活用に関する問題」）・・・全国と同程度の正答率があった。

- ・分布については、全国に比べるとやや左に偏りがある。
- ・グラフが台形に近くなっており、やや正答数の分散化が見られる。

2. 学力状況調査より（本市正答率/全国正答率）

算数A	課題等がみられた設問
<p>【数と計算】 ○偶数の意味理解について、国より正答率が高い。 2(4). 0, 1, 35, 78, 100の中から偶数を全て選ぶ。(83.3/77.4)</p> <p>【量と測定】 ○角の大きさを測定する場面で、分度器の目盛りを読む事について、国より正答率が高い。 4. 90度より大きい角の大きさを分度器で測定する場面で、分度器の目盛りを読む。(82.0/78.8)</p>	<p>【図形】 ○四角形の内角の和の求め方の理解についてやや課題。 5(1). 四角形を1本の対角線で2つの三角形に分けたときの、四角形の4つの角の大きさの和を求める式を書く。(62.5/67.9)</p> <p>【数量関係】 ○百分率を求めることに課題。 7. 200人のうち80人が女子のとき、女子の人数の割合は全体の何%か選ぶ。(54.9/56.9)</p>

算数B	課題等がみられた設問
<p>【数と計算】 ○情報を整理選択し、筋道を立てて考え、示された判断が正しい理由を記述することに課題。 3(3). 2種類の品物を買うとき、与えられた条件では、ハンカチを買うともう1種類の品物が買えないわけを書く。(34.1/33.9)</p> <p>【数と計算・図形】 ○図形を見だし、長さを求めるために必要な情報を選択し、求め方を式に表すことに課題。 1(1). 壁の高さを階段を使って調べるために必要な情報を選び、求める式を書く。(46.1/51.1)</p> <p>【図形】 ○示された解決方法を理解し、見方を変えた別の解決方法を考え、それを記述する事に課題。 1(3). 長方形の紙にかかれた6つの円の半径の求め方について、長方形の縦の長さを使った求め方を基に、横の長さを使った求め方を書く。(25.1/30.4)</p> <p>【量と測定】 ○実験を基に筋道を立てて考え、重さの範囲を記述し当てはまる重さを選択することに課題。 ○与えられた条件に合う時刻を、筋道を立てて考え、時刻表から選択することに課題。 2(2). 3つの実験を基に、黒の球の重さの範囲を書き、その範囲に当てはまる重さを選ぶ。(44.1/45.7)</p>	<p>3(1). 目的の時刻までに着くバスの発車予定時刻を時刻表から選び、その時刻を書く。(36.5/39.8)</p> <p>【数と計算・量と測定】 ○示された長方形の板のカードに敷き詰められないと判断する方法を記述することに課題。 ○調べた結果をふり返り、きまりを見だし、カードを敷き詰められない例をつくることに課題。 4(2). 縦5cm、横7cmの長方形の板に縦2cm、横1cmの長方形のカードを敷き詰められないと判断するための考えを書く。(55.4/56.1) 4(3). 縦2cm、横1cmの長方形のカードを敷き詰められない長方形の板を考え、その辺の長さを書く(44.9/48.8)</p> <p>【数量関係】 ○基準量と比較量を基にして、割合の大小を判断し、その理由を記述することに課題。 5(3). 4月と6月の全体の重さを基にしたペットボトルの重さの割合の大小関係をとらえ、判断のわけを書く。(17.6/17.7)</p> <p>【数と計算・数量関係】 ○棒グラフから必要な数量を読み取り、差を概数で見積もることに課題。 3(2). 船の入港数を表した棒グラフを見て2005年の船の入港数が、最も多い年と比べて約何隻減少したのかを答える。(51.3/54.8)</p>

3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国	10PO 5PΔ	差
算数の勉強は好きですか	63.7	66.2 (府 62.2)		2.5
算数の勉強は大切だと思いますか	89.5	91.9 (府 89.9)		2.4
算数の授業の内容はよく分かりますか	76.2	79.2 (府 77.2)		3.0
算数の授業で新しい問題に出会ったとき、それを解いてみたいと思いますか	74.9	78.3 (府 76.1)		3.4
算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	72.5	76.8 (府 73.7)		4.3
算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	59.6	64.0 (府 57.8)		4.4
算数で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思いますか	86.9	88.2 (府 85.7)		1.3
算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法はないか考えますか	74.8	78.1 (府 76.1)		3.3
算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか	75.3	78.7 (府 75.4)		3.4
算数の授業で問題の解き方や考え方がわかるようにノートに書いていますか	75.0	79.5 (府 73.8)		4.5
言葉や式を使って、わけや求め方を書く問題についてどのように解答しましたか	95.7	96.3 (府 95.3)		0.6
解答時間は十分でしたか（算数A）	81.5	83.6 (府 81.9)		2.1
解答時間は十分でしたか（算数B）	69.3	70.7 (府 70.8)		1.4

- 算数や算数の授業について子どもたちは全国と同じレベルで前向きに取り組んでいることがうかがえる
- 普段の生活への活用についてプラスの回答率が60%を下回っていることから、算数が普段の生活をより便利にするために活用できることをさらに実感させる必要がある。
算数で学んだことが算数の中で完結してしまうことのないように、より深い理解を求めていく必要がある。

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	本市	大阪府	全国
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
1(1)	153+49 を計算する	繰り上がりのある加法の計算をすることができる	95.1	95.4	95.1
1(2)	725×8 を計算する	整数の乗法の計算をすることができる	85.6	87.2	85.6
1(3)	204÷4 を計算する	整数の除法の計算をすることができる	96.1	95.8	95.4
1(4)	48.1÷1.3 を計算する	小数の除法の計算をすることができる	81.9	82.4	80.4
1(5)	7/6-2/6 を計算する	同分母の分数の減法の計算をすることができる	97.4	97.9	97.8
1(6)	80-30÷5 を計算する	減法と除法の混合した整数の計算をすることができる	66.9	67.3	66.8
2(1)	数直線上に示された1万より大きい数を読み取る	数直線から数を読み取ることができる	63.6	65.7	64.1
2(2)	100を45個集めた数を書く	数の構成について理解している	73.7	74.9	73.3
2(3)	74291を四捨五入して、千の位までの概数で表したものを選ぶ	数を四捨五入して、概数で表すことができる	74.8	71.1	75.8
2(4)	整数の中から偶数を選ぶ	偶数の意味について理解している	83.3	77.0	77.4
3	千円札を長方形とみると、長い方の辺はどれくらいの長さか選ぶ	長さについての感覚を身に付けている	91.0	90.1	89.8
4	90度より大きい角の大きさを測定する場面で、分度器の目盛りを読む	角の大きさを測定する場面で、分度器の目盛りを読むことができる	82.0	78.4	78.8
5(1)	四角形を1本の対角線で2つの三角形に分けたときの、四角形の4つの角の大きさの和を求める式を書く	四角形の4つの角の大きさの和の求め方を理解している	62.5	65.6	67.9

5 (2)	長方形を1本の対角線で切ったときにできる図形の名前を選ぶ	長方形、直角三角形の定義や性質について理解している	83.2	83.3	83.4
5 (3)	平行四辺形の2つの辺の長さが10cm, 8cmのとき、指示された辺の長さを答える	平行四辺形の向かい合う辺の長さが等しいという性質を理解している	93.0	91.8	92.6
6	方眼上の三角形の面積を求める式を書く	三角形の面積を求めることができる	68.4	64.3	66.9
7	200人のうち80人が女子のとき、女子の人数の割合は全体の何%か選ぶ	百分率を求めることができる	54.9	57.4	56.9
8	表に当てはまる資料の個数を答える	資料を2つの観点から分類整理し、表を用いて表すことができる	65.6	66.4	68.8

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	本市	大阪府	全国
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
1 (1)	壁の高さを階段を使って調べるために必要な情報を選び、求める式を書く	図形を見だし、長さを求めるために必要な情報を選択し、求め方を式に表すことができる	46.1	50.1	51.1
1 (2)	示された高い場所の長さを直接測らなくても、別の場所の長さを測れば調べることができるわけとして正しい記述を選ぶ	示された部分の長さを直接測らなくても調べられる理由を、図形の性質を基に考えることができる	64.1	65.1	65.1
1 (3)	長方形の紙にかかれた6つの円の半径の求め方について、長方形の縦の長さを使った求め方を基に、横の長さを使った求め方を書く	示された解決方法を理解し、見方を変えた別の解決方法を考え、それを記述することができる	25.1	27.9	30.4
2 (1)	上皿てんびんで消しゴムと分銅がつり合っていることを基に、消しゴムの重さを求める	整数と小数の加法を用いて、重さを求めることができる	90.2	89.8	90.2
2 (2)	3つの実験を基に、黒の球の重さの範囲を書き、その範囲に当てはまる重さを選ぶ	実験を基に筋道を立てて考え、重さの範囲を記述し、当てはまる重さを選択することができる	44.1	44.5	45.7
3 (1)	目的の時刻までに着くバスの発車予定時刻を時刻表から選び、その時刻を書く	与えられた条件に合う時刻を、筋道を立てて考え、時刻表から選択することができる	36.5	39.6	39.8
3 (2)	船の入港数を表した棒グラフを見て、2005年の船の入港数が、最も多い年と比べて約何隻減少したのか答える	棒グラフから必要な数量を読み取り、差を概数で見積もることができる	51.3	51.6	54.8
3 (3)	2種類の品物を買うとき、与えられた条件では、ハンカチを買うともう1種類の品物が買えないわけを書く	情報を整理選択し、筋道を立てて考え、示された判断が正しい理由を記述することができる	34.1	33.4	33.9
4 (1)	縦4cm、横5cmの長方形の板に縦2cm、横1cmの長方形のカードを敷き詰める図を2通りかき、必要なカードの枚数を書く	カードの敷き詰め方を2通りかき、必要なカードの枚数を求めることができる	75.1	76.3	79.1
4 (2)	縦5cm、横7cmの長方形の板に縦2cm、横1cmの長方形のカードを敷き詰められないと判断するための考えを書く	示された長方形の板にカードを敷き詰められないと判断する方法を記述することができる	55.4	55.4	56.1
4 (3)	縦2cm、横1cmの長方形のカードを敷き詰められない長方形の板を考え、その辺の長さを書く	調べた結果を振り返り、きまりを見だし、カードを敷き詰められない例をつくることができる	44.9	47.4	48.8
5 (1)	4月に集めたペットボトルの重さをグラフから読み取る	グラフから必要な数量を読み取ることができる	78.7	81.4	82.0
5 (2)	グラフを見て、集めた空き瓶の重さの変化についての正しい記述を選ぶ	グラフの特徴を基に、数量の変化の様子をとらえることができる	71.6	71.9	72.8

5 (3)	4月と6月の全体の重さを基にしたペットボトルの重さの割合の大小関係をとらえ、判断のわけを書く	基準量と比較量を基にして、割合の大小を判断し、その理由を記述することができる	17.6	18.8	17.7
-------	--	--	------	------	------

小学校学習状況調査【児童質問紙77問】の分析

泉佐野市の子どもたちの意識調査を、質問に対して4択（63問）で選ぶものは、選択肢1、2と3、4はそれぞれ同じ傾向と捉える。（例えば、1. 当てはまる 2. どちらといえば、当てはまる 3. どちらかといえば、当てはまらない 4. 当てはまらない）

また、それ以外の質問（14問）は特徴的な事柄を取り出し、それらを全国・府と比較している。下記の表には全国と比較して5pt（ポイント）以上差のあるものを列挙した。また、下線部に関しては10pt以上の差のあるものを示している。（*泉佐野市の表中●は正答率と相関関係がある。）

設問内容種別の全国等との比較で差が大きく特徴のある項目

設問内容種別	大阪府	泉佐野市<泉佐野市 pt/全国 pt>(府 pt)
【家庭生活の様子】	<p>朝食を食べていない子どもの割合は減少傾向にあるが、全国に比べると依然として高い。</p> <p>起床時刻、就寝時刻は全国と比べ遅い傾向が継続している。</p> <p>登校準備を前日か当日の朝にしている児童の割合は増加の傾向にあるが、全国的に比べるとまだその割合はやや低い。</p> <p>携帯電話で通話・メールをする子どもの割合は全国よりかなり高い。また、使い方について家族との約束を守っている割合も全国より高い。</p>	<p>○自分には、よいところがあると思う。 <68.6/74.6> (70.2)</p> <p>○午後11時以降に寝る。 <25.5/16.8> (27.7)</p> <p>○携帯電話で通話やメールをしている。 <29.7/23.7> (32.2)</p> <p>○家の人と普段(月～金曜日)、朝食と一緒に食べる。<55.1/62.2> (56.3)</p> <p>●新聞やテレビのニュースなどに関心がある。 <60.0/67.8> (60.6)</p> <p>○今住んでいる地域の歴史や自然について関心がある。<40.3/47.2> (37.3)</p> <p>○今住んでいる地域の行事に参加している。 <50.6/62.4> (50.7)</p>
【家庭学習の様子】	<p>学校での授業の復習をする子どもの割合は、増加傾向にあるが、全国に比べるとやや低い。</p> <p>土曜・日曜などの休日にまったく勉強しない割合が20%以上であり、全国に比べてかなり高い。</p> <p>月～金曜日、1日あたり2時間以上学習している子どもの割合は、3年連続で全国を上回っている。</p> <p>読書が好きな子どもの割合や読書をする習慣が身につけている子どもの割合にはあまり増減が見られず、依然として全国と比べて低い。</p>	<p>●学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日あたり3時間以上勉強をしている。 <17.4/11.6> (14.4)</p> <p>○学習塾(家庭教師を含む)で勉強をしている。 <56.8/47.4> (52.0)</p> <p>○土曜日や日曜日など学校が休みの日、全く勉強をしない。<20.5/11.8> (21.0)</p> <p>○家や図書館で、普段(月～金曜日)、全く読書をしていない。<28.0/21.7> (27.7)</p> <p>○昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり、借りたりするために、学校図書館・室や地域の図書館へほとんど、または全く行かない。<36.6/31.0> (39.0)</p> <p>●家で計画を立てて勉強をしている。 <46.1/54.7> (46.7)</p> <p>○家で学校の予習をしている。 <29.2/37.5> (31.5)</p> <p>○家で学校の復習をしている。 <34.2/46.0> (34.8)</p> <p>●家で苦手な教科の勉強をしている。 <38.6/47.9> (39.5)</p> <p>○家でテストの間違った問題について、勉強している。<41.7/49.5> (42.1)</p>

<p>【学校での学習の様子】</p>	<p>国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりすることがあると考える子どもの割合が全国と比べて低い。</p> <p>算数の授業で学習したことを、普段の生活や自分の将来にむすびつけて考える子どもの割合が全国と比べてやや低い。</p>	<p>○学校のきまりを守っています。 <82.9/88.5> (82.3)</p> <p>●「総合的な学習の時間」の勉強は好きである。 <66.9/76.0> (68.7)</p> <p>○「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思う。<71.5/77.5> (70.7)</p> <p>○普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思う。<44.6/53.0> (42.3)</p> <p>○400字づめ原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くのは難しい。 <75.1/68.7> (70.7)</p> <p>○学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりするのは難しいと思う。<72.2/64.4> (67.7)</p> <p>○国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている。 <47.1/56.0> (46.2)</p> <p>●国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫している。<47.4/56.3> (49.1)</p> <p>●国語 B-1 の問題にあるような、長い文章を読むのは難しかった。<60.9/53.9> (56.2)</p> <p>●解答時間は十分である。(国語 A) <50.6/56.6> (53.8)</p>
---------------------------	--	---

平成21年度全国学力・学習状況調査 学校質問用紙 小学校分析

本市の調査結果を国の数値と比較し、開きが大きいと思われるものを記した。

学習規律について・・・ほぼ良好な状態であると考えられる。			
	泉佐野市	府	国
熱意を持って勉強していると思う	84.6%	88.8%	92.0%
授業中の私語が少なく落ち着いていると思う	92.3%	87.4%	90.2%
学習規律の維持を徹底している	100.0%	95.7%	97.3%
礼儀正しいと思う	84.6%	81.9%	87.2%
学校や地域であいさつするよう指導している	100.0%	98.8%	99.2%
生活について・・・課題があると考えられるが、本市だけではなく大阪府の課題でもあると考えられる。			
	泉佐野市	府	国
第6学年の児童のうち、就学援助を受けている児童の割合が10%以上である	77.0%	83.3%	43.3%
学習環境について・・・普通教室へのLAN整備が不十分のため、ICT教育が十分に進んでいない。			
	泉佐野市	府	国
「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けている	100.0%	78.8%	89.6%
長期休業中を利用した補充的な学習サポートを実施している	76.9%	63.3%	57.0%
発言や活動の時間を確保して授業を進めている	100.0%	96.5%	97.4%
国語の指導として、普通教室でのインターネットを活用した授業を行っている	38.5%	31.8%	35.8%
算数の指導として、普通教室でのインターネットを活用した授業を行っている	15.4%	21.5%	23.5%
国語の指導として、教員がコンピュータ等を使って、資料等を拡大表示したり、デジタル教材を活用するなどの工夫をしている	46.2%	73.0%	74.2%
算数の指導として、教員がコンピュータ等を使って、資料等を拡大表示したり、デジタル教材を活用するなどの工夫をしている	46.2%	65.4%	66.7%
学習状況調査の結果について・・・分析は行っているが、それが授業の中で十分活用されているとは言えない。			
	泉佐野市	府	国
結果を分析し、指導計画に反映させた	100.0%	93.4%	91.7%

結果を分析し、具体的な教育指導の改善に活用した	84.6%	92.8%	92.9%
学習状況調査の自校の結果を学校全体で活用した	84.6%	88.4%	83.5%
学習状況調査の調査問題を授業の中で活用した	7.7%	47.3%	59.8%
<p>国語・算数の指導について・・・</p> <p>国語：補充的な指導・発展的な指導について課題がある。</p> <p>算数：補充的な指導は十分に行われている。発展的な指導と実生活における事象と関連を図った指導について課題がある。</p> <p>保護者への家庭学習を促す働きかけがさらに必要である。</p>			
	泉佐野市	府	国
数の指導として、少人数による指導(習熟度別)を行っている	84.6%	87.3%	54.3%
国語の指導として、補充的な学習を行った	38.5%	61.2%	68.9%
算数の指導として、補充的な学習を行った	92.3%	84.3%	86.7%
国語の指導として、発展的な学習を行った	23.1%	35.6%	39.2%
算数の指導として、発展的な学習を行った	38.5%	50.9%	54.5%
国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行った	61.6%	85.4%	87.5%
国語の指導として、様々な文章を読む習慣をつける授業を行った	84.6%	87.9%	83.3%
算数の指導として、実生活における事象と関連を図った授業を行った	23.1%	59.2%	61.9%
国語・算数の指導として、保護者に対して児童の家庭学習を促すよう働きかけを行った	84.6%	92.0%	93.0%
<p>学校運営について・・・「開かれた学校」としての取り組みに課題がある。</p>			
	泉佐野市	府	国
地域の人材を外部講師として招聘した授業を行った	92.3%	77.2%	74.2%
ボランティア等による授業サポートを行った	30.8%	47.6%	35.1%
教育活動の情報として、ホームページを開設して情報提供を行っている	30.8%	94.2%	82.1%
地域の人が自由に授業参観できる学校公開日を設けている	30.8%	52.8%	81.9%
教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしている	84.6%	95.5%	96.2%

中 学 校

(平成21年4月21日実施 922名参加)

国語に関する分析
数学に関する分析
生徒質問紙の分析
学校質問紙の分析

平成21年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校国語

1. 全体の傾向

「A区分問題」…全国の状況を下回る結果となり、課題があった。

・分布については、全国に比べ、上位層が少なく中位層・下位層が多い傾向が表われている。

「B区分問題」…全国の状況を下回る結果となり、課題があった。

・分布については、全国に比べ、上位層が少なく中位層・下位層が多い傾向が表われている。

2. 学力状況調査より（本市正答率/全国正答率）

国語 A	課題等がみられた設問
<p>【話すこと・聞くこと】</p> <p>○効果的なスピーチをするために話の展開の仕方を工夫すること、話の内容から必要な情報を的確に聞き取ったり、話の中に必要な情報が含まれているかを判断し、適切に質問したりすることができている。</p> <p>2ニ スピーチの特徴の説明として適切なものを選択することができる (83.1/88.1)</p> <p>4一 先生の話から必要な情報を聞き取り、メモをとることができる (89.7/92.7)</p> <p>4二 足りない情報を得るための質問として適切なものを選択することができる (83.7/90.9)</p> <p>【書くこと】</p> <p>○主語（主部）に対応させて述語（述部）を適切に書くことに課題がある。</p> <p>1一 主語にあわせて述語の部分を正しく書き直すことに課題がある (38.2/49.8)</p> <p>【読むこと】</p> <p>○文学的な文章の内容を展開に即してとらえること、本文の表現の仕方や特徴に注意して、内容を正確に読み取ることができている。</p> <p>3一 物語の展開の順番どおりに出来事を並び替えることができる (84.1/89.5)</p> <p>3三 先生の質問に答えなかったカムパネルラが、僕のことをどう思っていると考えたかが書かれている部分を本文中から抜き出すことができる (80.2/84.1)</p> <p>○短歌の形式に従って意味のまとまりをつかむことに課題がある。</p> <p>7一 短歌について、言葉のつながりや意味の上から切れめを付けたものとして適切なものを選択することに課題がある (37.1/28.9)</p>	<p>【言語事項】</p> <p>○主語（主部）に対応させて述語（述部）を適切に書くことに課題がある。</p> <p>○文脈に即して漢字を正しく書いたり読んだりすることが概ねできているが、無答率の多いものや全国との差が著しいものもある。</p> <p>○語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことに課題があるが、正答率が8割以上のものもある。</p> <p>○行書の基本的な書き方を理解し、配列・配置に気を付けて書くことに課題がある。</p> <p>○辞書を活用して、語句の意味を適切に書くことに課題がある。</p> <p>1一 主語にあわせて述語の部分を正しく書き直すことに課題がある (38.2/49.8)</p> <p>8一2 漢字を書く（ジシャクを使って方位を調べる）ことができる (80.9/84.0)</p> <p>8一3 漢字を書く（燃料をオギナう）ことに課題がある (46.6/53.7)</p> <p>8二1 と 8二3 漢字を読む（空気の抵抗がある・真実に迫る）ことができる (96.2/98.2 ・ 84.9/91.0)</p> <p>8二2 漢字を読む（ピアノで伴奏をする）ことに課題がある (77.9/88.9)</p> <p>8三イ 適切な語句を選択する（鬼をおいはらうならわしは、今でも続いている）ことに課題がある (61.0/71.0)</p> <p>8三エ 適切な同音異義語を選択する（調査結果について、報道機関に対して説明することに課題がある (61.4/74.7)</p> <p>8三オ 適切な接続詞を選択する（たとえそうであつても）ことができる (88.5/92.2)</p> <p>8六 先生の助言を生かして書き直したものを選択することに課題がある (60.5/77.4)</p> <p>8七 国語辞典で調べたことをもとに、語句の意味を書くことに課題がある (56.5/66.7)</p>

国語B	課題等 が み ら れ た 設 問
<p>【話すこと・聞くこと】 と 【言語事項】 ・今回は出題なし。</p> <p>【書くこと】</p> <p>○資料に表われている工夫を自分の表現に役立てること(③)や文章から必要な情報を読み取り、簡潔にまとめて書くこと(④)に課題がある。</p> <p>○詩の内容や構成、表現上の特徴などを踏まえて写真を選び、詩と関連付けて自分の考えを書くこと(⑥)に課題がある。</p> <p>【読むこと】</p> <p>○詩の中の語句に注意し、その効果的な使い方に気付くこと(①と②)ができている。</p> <p>○資料に表われている工夫を自分の表現に役立てること(③)や文章から必要な情報を読み取ること(④)に課題がある。</p> <p>○説明的な文章と補助資料とのかかわりを理解すること(⑤)に課題がある。</p> <p>○詩の内容や構成、表現上の特徴などを読み取ること(⑥)に課題がある。</p>	<p>《問題》</p> <p>① 3-A と ② 3-B 表に当てはまる一行をの中から抜き出すことができる。 (85.3/91.4 ・ 84.1/90.6)</p> <p>② 1三ア 子ども図書館案内図の工夫を生かして、学校図書館の案内図の郷土資料コーナーの見出しを書くことに課題がある。(48.3/59.1)</p> <p>③ 2ニ 本文の内容を適切にとらえ、発光ダイオードの特徴を簡条書きで三つ以上書くことに課題がある。(51.5/66.4)</p> <p>④ 2三 資料の図画、文章のどの部分を補足しているかについて、文章中から抜き出すことに課題がある。(55.1/64.0)</p> <p>⑤ 3三 詩と組み合わせる写真を一枚選び、その写真と組み合わせる理由を詩と写真に関連付けて書くことに課題がある。 (66.1/80.8)</p>

3. 学習状況調査より

質問項目	泉佐野市	全国	10P○ 5P△	差
国語の勉強は好きですか	46.3	56.7 (府 51.6)	○	10.4
国語の勉強は大切だと思いますか	84.4	87.6 (府 84.6)		3.2
国語の授業の内容はよく分かりますか	64.5	68.8 (府 65.3)		4.3
読書は好きですか	49.6	67.4 (府 54.6)	○	17.8
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	68.7	78.4 (府 71.6)	△	9.7
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	19.5	41.8 (府 25.9)	○	22.3
国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか	18.5	39.3 (府 24.2)	○	20.8
国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いていますか	37.0	55.1 (府 42.1)	○	18.1
国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめごと内容に理解しながら読んでいますか	50.3	60.7 (府 51.6)	○	10.4
国語B-2の問題にあるような、長い文章を読むのは難しいですか	60.2	54.7 (府 57.2)	△	5.5
解答を文章で書く問題について、最後まで解答を書こうと努力しましたか	62.4	69.4 (府 63.1)	△	7.0
解答時間は十分でしたか（国語A）	94.1	94.1 (府 92.9)		0.0
解答時間は十分でしたか（国語B）	90.5	91.1 (府 89.7)		0.6

- 学習状況調査の中で、全国との差が著しいものは13項目のうち9項目あり、全国と同様の傾向にあるものは13項目のうち4項目であった。
- 国語の勉強に対する意識は高い。
 - ・国語の勉強は大切だと思いますか（84.4）
 - ・国語の授業の内容はよく分かりますか（64.5）
 - ・国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか（68.7）
- 読書に対する意識が、全国とかなり差（17.8）があり、また、小学生の調査結果とも差があることから、昨年と同様、中学生の読書離れが顕著である。
 - ・読書が好きですか（中学校 49.6 / 小学校 68.1）
- 小学校時に課題のある項目については、中学校においても同様の課題が見られる。
- 国語の授業において、自分の考えを整理し、筋道を立てて話したり書いたりすることに課題がある。
 - ・国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか（19.5）
 - ・国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか（18.5）

平成21年度全国学力・学習状況調査

設問別調査結果（中学校） [国語A：主として知識]

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	本市	大阪府	全国
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
1一	主語に合わせて述語の部分を正しく書き直す	主語（主部）に対応させて述語（述部）を適切に書く	38.2	39.0	49.8
2一	スピーチの工夫の効果として適切なものを選択する	効果的なスピーチをするために話し方の工夫をする	67.7	69.8	75.8
2二	スピーチの特徴の説明として適切なものを選択する	効果的なスピーチをするために話の展開の仕方を工夫する	83.1	85.3	88.1
3一	物語の展開の順番どおりに出来事を並び替える	本文の展開に即して内容をとらえる	84.1	87.4	89.5
3二	僕とカムパネルラが知っていることの説明として適切なものを選択する	本文の表現の仕方や特徴に注意して、内容を正確に読み取る	79.0	82.4	85.2
3三	先生の質問に答えなかったカムパネルラが、僕のことをどう思っていると考えたかが書かれている部分を本文中から抜き出す		80.2	80.4	84.1
4一	先生の話から必要な情報を聞き取り、メモをとる	話の内容から必要な情報を的確に聞き取る	89.7	91.5	92.7
4二	足りない情報を得るための質問として適切なものを選択する	聞いた話の中に必要な情報が含まれているかを判断し、適切に質問する	83.7	87.9	90.9
5一	提案するときに根拠にする意見として適切なものを選択する	自分の意見を伝えるために、適切な材料を選ぶ	69.5	70.4	75.2
5二	提案するときにある意見を取り上げて書く理由として適切なものを選択する	自分とは異なる立場の意見を取り入れて、説得力のある文章を書く	63.6	64.8	68.7
6一	目次の特徴とそれを使ってできることの説明として適切なものを選択する	目次の特徴や役割を理解する	78.5	80.7	85.4
6二	調べたい事柄が書かれている章を選択する	目次を読んで、必要な情報がどこにあるか見当を付ける	74.9	77.3	81.2

7一	短歌について、言葉のつながりや意味の上から切れめを付けたものとして適切なものを選択する	短歌の形式に従って意味のまとまりをつかむ	37.1	30.0	28.9
7二	短歌について書かれた文章の空欄に当てはまるものとして適切なものを選択する	語句の意味を理解する	76.5	80.9	83.6
7三	短歌の内容について適切なものを選択する	表現の仕方に注意して読み、内容について理解する	73.4	75.5	77.9
8一1	漢字を書く（世界 <u>イサン</u> を見学する）	文脈に即して漢字を正しく書く	76.9	69.6	75.2
8一2	漢字を書く（ <u>ジシャク</u> を使って方位を調べる）		80.9	80.5	84.0
8一3	漢字を書く（燃料を <u>オギナウ</u> ）		46.6	48.3	53.7
8二1	漢字を読む（空気の <u>抵抗</u> がある）	文脈に即して漢字を正しく読む	96.2	97.1	98.2
8二2	漢字を読む（ピアノで <u>伴奏</u> をする）		77.9	83.9	88.9
8二3	漢字を読む（ <u>真実</u> に迫る）		84.9	89.0	91.0
8三ア	適切な語句を選択する（急いでいるときは、靴をはくのも <u>もどかしい</u> ）	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	43.4	45.4	49.3
8三イ	適切な語句を選択する（鬼を <u>おいはらうならわし</u> は、今でも <u>続いている</u> ）		61.0	66.5	71.0
8三ウ	適切な敬語を選択する（お客様、どうぞこの洋服を <u>おめしになってください</u> ）		78.7	81.7	85.9
8三エ	適切な同音異義語を選択する（調査結果について、報道機関に対して <u>説明する</u> ）		61.4	68.4	74.7
8三オ	適切な接続詞を選択する（ <u>たとえそうであっても</u> ）		88.5	90.0	92.2
8三カ	適切な同音異義語を選択する（来賓の <u>シュクジ</u> は、特に印象に残っている）		63.6	61.8	72.4
8四	意味は変えずに、主語を変えて書き換える	動作の受け手を主語にした受け身の文に書き換える	78.8	80.5	82.6

8五1	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す（むかひて）	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む	75.3	74.1	75.9
8五2	「徒然草」の中の語句の訳を抜き出す（よしなしごと）	古文と現代語訳とを対応させて内容をとらえる	55.8	58.8	65.0
8六	先生の助言を生かして書き直したものを選択する	行書の基本的な書き方を理解し、配列・配置に気を付けて書く	60.5	64.7	77.4
8七	国語辞典で調べたことをもとに、語句の意味を書く	辞書を活用して、語句の意味を適切に書く	56.5	61.1	66.7
8八	国語辞典の説明から分かることを選択する	辞書に書かれている情報を適切に読み取る	73.2	75.9	79.6

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	本市	大阪府	全国
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
1-アイ	子ども図書館案内図を見て、特定の本を借りるために行くべき場所を選択し、その場所に行く理由を書く	書かれている内容をとらえ、資料に基づいて自分の考えを説明する	72.0	74.6	79.6
1-イ	子ども図書館案内図にみられる工夫として当てはまらないものを選択する	表現の仕方や文章の特徴をとらえる	64.1	67.3	72.8
1-IIIア	子ども図書館案内図の工夫を生かして、学校図書館の案内図の郷土資料コーナーの見出しを書く	資料に表れている工夫を自分の表現に役立てる	48.3	48.6	59.1
1-IIIイ	子ども図書館案内図の工夫を生かして、学校図書館の案内図の受付カウンター役割の説明文を書く		68.9	72.8	76.6
2-1	本文の第一段落の役割について述べたものとして適切なものを選択する	文章の展開をとらえ、段落の役割を理解する	65.0	68.4	72.1
2-2	本文の内容を適切にとらえ、発光ダイオードの特徴を箇条書きで三つ以上書く	文章から必要な情報を読み取り、簡潔にまとめて書く	51.5	56.4	66.4
2-3	資料の図が、文章のどの部分を補足しているかについて、文章中から抜き出す	文章と補助資料とのかかわりを理解する	55.1	56.1	64.0
3-A	表に当てはまる一行を詩の中から抜き出す	語句に注意し、その効果的な使い方に気付く	85.3	87.7	91.4
3-B			84.1	86.8	90.6
3-2	ひとまとまりのものとしてとらえた複数の連の内容について適切なものを選択する	詩の表現の仕方に注意して内容をとらえる	56.7	61.4	65.7
3-3	詩と組み合わせる写真を一枚選び、その写真と組み合わせる理由を詩と写真を関連付けて書く	詩の内容や構成、表現上の特徴などを踏まえて写真を選び、詩と関連付けて自分の考えを書く	66.1	71.0	80.8

平成21年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校数学

1、全体の傾向

「A区分問題」（「知識に関する問題」・・・全国と比べ上位層がやや少なく、下位層がやや多く分布。昨年より下位層の割合が減少した。

「B区分問題」（「活用に関する問題」・・・昨年より全国との差がやや大きくなった。全国と比べ上位層がやや少なく、下位層が多く分布。昨年より、正答数の分布が分散化した。

2、学力状況調査より（本市正答率/全国正答率）

数学A	課題等がみられた設問
<p>【数と式】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 単項式どうしの乗法の計算をすることは、概ねできている。 ○ 具体的な場面で、等式を目的に応じて変形することができることに課題。 ○ 一元一次方程式をつくって問題を解決するために、2通りに表せる数量に着目することができることに課題。 2 (1) $3x \times (-4xy)$ を計算する。(89.4 / 91.0) 2 (4) 等式 $s = 1/2ah$ を、a について解く。(37.5 / 44.5) 3 (3) 一元一次方程式をつくるために、着目する数量を答える。(26.0/34.9) <p>【図形】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 展開図で示された空間図形について、2つの面の位置関係（面と面の平行）をとらえることは、概ねできている。 ○ 平行四辺形は点対称な図形であるが、一般には線対称な図形でないことを理解していることに課題。 ○ 作図と線分の垂直二等分線について理解していることに課題。 ○ 扇形の面積がその中心角の大きさに比例することを理解していることに課題。 ○ 同位角の意味を理解していることに課題。 ○ 証明の意義について理解していることに課題。 5 (1) 立方体の展開図において、与えられた面に平行な面を選ぶ。(90.7/95.4) 	<ul style="list-style-type: none"> 4 (1) 平行四辺形が線対称か点対称か選ぶ。(35.9/52.8) 4 (2) 折り目の線について、正しい作図を選ぶ。(36.3/44.4) 5 (4) 中心角 60° の扇形の面積について正しいものを選ぶ。(44.9/56.4) 6 (1) 同位角の位置にあるものを選ぶ。(32.1/42.4) 8 三角形の内角の和が 180° であることの証明について正しいものを選ぶ。(27.9/28.9) <p>【数量関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 傾き、及び切片の値とグラフとの対応から一次関数のグラフの特徴を理解することは、概ねできている。 ○ 座標平面上に点の位置を示すことができることに課題。 ○ 具体的な事象で、2つの数量の関係が反比例の関係になることを理解していることに課題。 ○ 反比例の表から、x と y の関係を $y = a/x$ の式で表すことができることに課題。 ○ 二元一次方程式の解を座標とする点の集合は、直線として表されることを理解していることに課題。 11 (1) 傾きと切片の値から、それを表すグラフを選ぶ。(57.6/60.7) 9 (2) (2, 3) の位置を座標表面上に示す。(65.6/77.1) 10 (1) 反比例を表した事象を選ぶ。(37.2/40.2) 10 (2) 反比例の表から式を求める。(34.2/41.1) 12 $2x+y=6$ の解を座標とする点の集合がどのようになるか選ぶ。(35.1/35.9)

数学B	課題等がみられた設問
<p>【数と式】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 問題場面における考察の対象を明確にとらえることは、概ねできている。 ○ 筋道立てて考え、事柄が一般的に成り立つ理由を説明することができることに課題。 <p>2 (1) 1段目の連続する3つの自然数が21, 22, 23のとき、3段目に入る数を求める。(78. 5/85. 6)</p> <p>2 (2) 1段目に連続する3つの自然数を入れたとき、3段目の数が4の倍数になることを説明する。(37. 4/40. 6)</p> <p>【図形】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事柄の特徴を的確にとらえ、数学的な表現を用いて説明することができることに課題。 ○ 方針にもとづいて証明することができることに課題。 <p>1 (2) 「紋切り遊び」でできる模様だけにみられる図形の性質を説明する。(33. 1/46. 2)</p> <p>4 (1) 2つの線分が平行になることを、三角形の合同を利用して証明する。(35. 8/41. 0)</p>	<p>【数量関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができることに課題。 ○ 事柄が成り立つ理由を筋道立てて説明することができることに課題。 ○ 不確定な事象についての予想を実験で確かめるための方法を考えることができることに課題。 <p>3 (3) 蛍光灯と白熱電球の総費用について、2つの総費用が等しくなるおよその時間を求める方法を説明する。(11. 4/19. 1)</p> <p>5 (2) 「箱を変更する」と決めてゲームを行う場合、最初に選んだ箱がはずれだとする、箱を変更すれば必ず当たる理由を説明する。(44. 6/56. 2)</p> <p>5 (3) 「箱を変更する」と決めてゲームを行う方が当たりやすいという予想を確かめる実験方法として、最も適切なものを選ぶ。(33. 9/47. 5)</p>

3. 学習状況調査より

質問項目	泉佐野市	全国	10PO 5P△	差
数学の勉強は好きですか	47.4	52.5 (府48.2)	△	5.1
数学の勉強は大切だと思いますか	73.1	77.5 (府73.4)		4.4
数学の授業の内容はよく分かりますか	64.1	64.9 (府63.1)		0.8
数学ができるようになりたいと思いますか	89.7	91.5 (府89.1)		1.8
数学の問題の解き方が分からない時は、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	61.2	64.8 (府61.0)		3.6
数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	24.5	34.3 (府28.0)	△	9.8
数学の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思いますか	57.0	65.2 (府59.2)	△	8.2
数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	55.3	63.6 (府58.8)	△	8.3
数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしていますか	60.6	65.7 (府59.9)	△	5.1
数学の授業で問題の解き方や考え方が分るようにノートに書いていますか	70.0	76.8 (府70.1)	△	6.8
解答を言葉や式を使って説明する問題は、最後まで解答を書こうと努力しましたか	86.1	90.4 (府86.9)		4.3
解答時間は十分でしたか（数学A）	91.8	92.0 (府91.9)		0.2
解答時間は十分でしたか（数学B）	86.5	85.4 (府87.0)		1.1

- 学習状況調査の中で、全国との差が10P まではいかないが、差が著しいものは13項目のうち3項目あり、やや差があるものは3項目あり、全国と同様の傾向にあるものは7項目であった。
- ・数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか。
 ・数学の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思いますか。
 ・数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか。
 上記の項目は、全国と差があり、生徒に数学で学習していることが普段の生活で活用でき、社会の様々なところで有用であるということを実感させることに課題がある。
- ・数学の勉強は好きですか
 ・数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしていますか
 ・数学の授業で問題の解き方や考え方が分るようにノートに書いていますか
 上記の項目は、全国とやや差があり、生徒に数学を学ぶことの意義や楽しさを実感させることや、数学の授業で、答えを求めるだけでなく、解き方や考え方を習熟させることにやや課題がある。

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	本市	大阪府	全国
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
1(1)	$15:9=5:\square$	比の意味を理解している	85.6	87.1	88.8
1(2)	(-3^2) と同じ計算を表しているものを選ぶ	指数の計算の仕方を理解している	70.3	73.4	75.7
1(3)	$2 \times (5-8)$ を計算する	()を含む正の数と負の数の計算をすることができる	83.6	88.0	89.5
2(1)	$3x \times (-4xy)$ を計算する	単項式どうしの乗法の計算をすることができる	89.4	90.9	91.0
2(2)	n が負の整数のとき、最も大きな数を選ぶ	文字の値が負の整数のときに、文字式の値について考察することができる	59.3	63.7	66.3
2(3)	連続する3つの自然数において、文字 n が表すものを選ぶ	具体的な場面に照らして、文字式の意味をよみとることができる	53.0	53.5	55.5
2(4)	等式 $S=1/2ah$ を、 a について解く	具体的な場面で、等式を目的に応じて変形することができる	37.5	42.6	44.5
3(1)	一元一次方程式を解くとき、等式の性質を選ぶ	等式の性質と移項の関係を理解している	65.4	66.6	68.3
3(2)	$3/4x=1/4x-7$ を解く	係数に分数を含む一元一次方程式を解くことができる	47.7	51.5	52.3
3(3)	一元一次方程式をつくるために、着目する数量を答える	一元一次方程式をつかって問題を解決するために、2通りに表せる数量に着目することができる	26.0	30.8	34.9
3(4)	連立方程式 $\begin{cases} 2x-3y=1 \\ 3x+2y=8 \end{cases}$ を解く	簡単な連立二元一次方程式を解くことができる	68.3	70.5	72.8
4(1)	平行四辺形が線対称か点対称か選ぶ	平行四辺形は点対称な図形であるが、一般には線対称な図形でないことを理解している	35.9	46.1	52.8

4(2)	折り目の線について、正しい作図を選ぶ	作図と線分の垂直二等分線について理解している	36.3	40.1	44.4
5(1)	立方体の展開図において、与えられた面に平行な面を選ぶ	展開図で示された空間図形について、2つの面の位置関係(面と面の平行)をとらえることができる	90.7	93.5	95.4
5(2)	直角三角形の一边を軸として回転させてできる立体を選ぶ	直角三角形の一边を軸とする回転によって円錐が構成されることを理解している	83.1	84.7	87.2
5(3)	円柱の展開図において、円の周の長さ ^{すい} と長方形の辺の長さの関係について正しいものを選ぶ	円柱の展開図において、底面の円周の長さ ^{すい} と側面の長方形の辺の長さとの関係を理解している	75.8	80.3	82.6
5(4)	中心角 60° の扇形の面積について正しいものを選ぶ	扇形の面積がその中心角の大きさに比例することを理解している	44.9	53.5	56.4
6(1)	同位角の位置にあるものを選ぶ	同位角の意味を理解している	32.1	35.7	42.4
6(2)	多角形の外角の和について正しいものを選ぶ	多角形の外角の性質を理解している	59.9	63.5	66.1
7(1)	三角形の合同の証明に必要な辺や角を書く	2つの三角形が合同であることを判断する際に必要な辺や角の相等関係を指摘することができる	77.2	81.9	85.2
7(2)	底角が等しいことを記号を用いて表す	二等辺三角形について2つの底角が等しいことを、記号を用いて表すことができる	61.3	64.8	69.5
8	三角形の内角の和が 180° であることの証明について正しいものを選ぶ	証明の意義について理解している	27.9	29.6	28.9
9(1)	$y=3x$ について、正しい記述を選ぶ	比例定数の意味を理解している	51.1	52.1	53.7
9(2)	(2, 3)の位置を座標平面上に示す	座標平面上に点の位置を示すことができる	65.6	73.4	77.1
9(3)	比例の関係を表した表を選ぶ	比例の関係を表す表の特徴を理解している	62.3	66.9	71.4
10(1)	反比例を表した事象を選ぶ	具体的な事象で、2つの数量の関係が反比例の関係になることを理解している	37.2	40.1	40.2
10(2)	反比例の表から式を求める	反比例の表から、 x と y の関係を式で表すことができる $y=a/x$ の	34.2	39.2	41.1

1 1 (1)	傾きと切片の値から、それを表すグラフを選ぶ	傾き、及び切片の値とグラフとの対応から一次関数のグラフの特徴を理解している	57.6	57.1	60.7
1 1 (2)	一次関数の事象を式で表す	具体的な事象から、 x と y の関係を $y=ax+b$ の式で表すことができる	50.3	50.3	55.6
1 1 (3)	一次関数を表すメモの一部から、それを表す式を選ぶ	変化の割合や対応する x と y の値の組をもとに、一次関数の式を求めることができる	45.7	49.0	52.3
1 2	$2x+y=6$ の解を座標とする点の集合がどのようになるか選ぶ	二元一次方程式の解を座標とする点の集合は、直線として表されることを理解している	35.1	35.7	35.9
1 3 (1)	2種類の画びょうのどちらが上向きになりやすいか、実験結果を比べ、正しいものを選ぶ	不確実な事象の起こり得る程度を、確率の意味にもとづいて割合で比較できることを理解している	64.2	69.2	73.2
1 3 (2)	大小2つのさいころを同時に投げるとき、和が7になる確率を求める	事象の起こる確率を求めることができる	49.0	53.2	57.1

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	本市	大阪府	全国
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
1(1)	「紋切り遊び」で1回折りでできる模様として、正しいものを選ぶ	事象を図形に着目して観察し、その特徴を的確にとらえることができる	77.5	81.0	85.3
1(2)	「紋切り遊び」でできる模様だけにみられる図形の性質を説明する	事柄の特徴を的確にとらえ、数学的な表現を用いて説明することができる	33.1	40.0	46.2
1(3)	「紋切り遊び」で3回折りでできる模様として、正しいものを選ぶ	事象を数学的に解釈することができる	43.9	49.6	53.7
2(1)	1段目の連続する3つの自然数が21, 22, 23のとき、3段目に入る数を求める	問題場面における考察の対象を明確にとらえている	78.5	81.8	85.6
2(2)	1段目に連続する3つの自然数を入れたとき、3段目の数が4の倍数になることを説明する	筋道立てて考え、事柄が一般的に成り立つ理由を説明することができる	37.4	36.1	40.6
2(3)	2段目の2つの数 $2n+1$, $2n+3$ について、式からよみとれる性質を選ぶ	説明を振り返って考えることができる	54.3	56.3	57.9
3(1)	白熱電球を1000時間使用したときの総費用を求める	表から必要な情報をよみとることができる	51.1	56.0	60.5
3(2)	蛍光灯の使用時間と総費用の関係を表すグラフ上にある点の y 座標が表すものとして正しいものを選ぶ	グラフから必要な情報をよみとり、事象を数学的に解釈することができる	53.7	56.7	61.7
3(3)	蛍光灯と白熱電球の総費用について、2つの総費用が等しくなるおよその時間を求める方法を説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる	11.4	14.7	19.1
4(1)	2つの線分が平行になることを、三角形の合同を利用して証明する	方針にもとづいて証明することができる	35.8	39.2	41.0
4(2)	証明で用いた三角形の合同を根拠として、証明したことと仮定以外に分かることを選ぶ	証明を振り返って考えることができる	54.6	59.0	63.3
4(3)	2つの線分が平行になることを証明する際に、平行四辺形に着目し、平行四辺形になるための条件を選ぶ	証明の方針を立てることができる	48.3	51.9	55.3
5(1)	「箱を変更しない」と決めてゲームを行う場合、3つの箱から1つの箱を選ぶとき、それが当たりの箱である確率を求める	与えられた情報を分類整理することができる	71.3	73.7	79.7

5(2)	「箱を変更する」と決めてゲームを行う場合、最初に選んだ箱がはずれだとすると、箱を変更すれば必ず当たる理由を説明する	事柄が成り立つ理由を筋道立てて説明することができる	44.6	49.9	56.2
5(3)	「箱を変更する」と決めてゲームを行う方が当たりやすいという予想を確かめる実験方法として、最も適切なものを選ぶ	不確定な事象についての予想を実験で確かめるための方法を考えることができる	33.9	41.3	47.5

中学校学習状況調査【生徒質問紙77問】の分析

泉佐野市の子どもたちの意識調査を、質問に対して4択（63問）で選ぶものは、選択肢1、2と3、4はそれぞれ同じ傾向と捉える。（例えば、1.当てはまる 2.どちらかといえば、当てはまる 3.どちらかといえば、当てはまらない 4.当てはまらない）

また、それ以外の質問（14問）は特徴的な事柄を取り出し、それらを全国・府と比較している。

下記の表には資料から全国と比較して10pt（ポイント）以上差のあるものを列挙した。また、下線部に関しては15pt以上の差があるものを示している。（*泉佐野市の表中●は正答率と相関関係がある。）

設問内容種別の全国等との比較で差が大きい特徴のある項目

設問内容種別	大阪府	泉佐野市 <泉佐野市pt/全国pt> (府pt)
【家庭生活の様子】	朝食を食べていない割合は減少傾向にあるが、全国に比べると依然として高い。 起床・就寝時刻は全国と比べ遅い傾向が継続している。 携帯電話で通話・メールをする生徒の割合が全国よりかなり高い。	●学校にもっていくものを、前日か、その日に確かめている。<72.4/83.8> (77.0) ○毎日、同じ時刻に寝ている。 <55.8/69.4> (64.6) ○自分にはよいところがあると思う。 <48.3/61.2> (54.4) ○携帯電話で通話やメールをしている。 <67.4/54.6> (66.7) ○家の人と普段（月曜日から金曜日）、朝食を一緒に食べる。<32.3/42.3> (36.4) ○今住んでいる地域の行事に参加している。 <24.1/37.8> (26.2) ○人が困っているときは、進んで助けている <60.8/72.2> (68.1)
【家庭学習の様子】	授業の宿題や復習をする生徒の割合は全国に比べ低い。 計画的に家庭学習を行う生徒の割合は全国とほぼ等しくなっている。 休日に全く勉強しない生徒の割合が全国に比べかなり高い。 月～金曜日、1日2時間以上学習している生徒の割合は全国を上回っている。	○学習塾（家庭教師を含む）で勉強しています。 <75.3/63.0> (72.0) ●家や図書館で全く読書をしない。 <60.4/39.4> (53.3) ●家で学校の宿題をしている。 <71.6/83.0> (78.0) ●読書は好きである。 <49.6/67.4> (54.6)
【学校での学習の様子】	「読書が好きな生徒」や「読書の習慣が身についている生徒」の割合が全国に比べて低い。 「勉強に対する熱意」「授業規律」などに課題があ	○「総合的な学習の時間」の勉強が好きである。 <40.9/60.5> (49.4) ○「総合的な学習の時間」で学習したことは普段の生活や社会に出たときに役に立つと思う。 <38.9/58.7> (48.4)

<p>【学校での学習の様子】 の続き</p>	<p>ると答えている割合が高い。 授業において「資料を読ん で、自分の考えを話したり、 書いたりする」と答えた回答 の割合が低い。 学習内容を普段の生活や自 分の将来につなげていると答 えた子どもの割合が低い。</p>	<p>○授業で、本やインターネットを使って、グルー プで調べる活動をよく行っていると思う。 <11.5/24.6> (13.1) ○授業で自分の考えを発表する機会が与えられ ていると思う。<37.5/69.6> (49.6) ○授業で生徒の間で話し合う活動をよく行っ ていると思う。<26.6/52.7> (35.0) ●国語の勉強は好きである。 <46.3/56.7> (51.6) ○国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の 考えを話したり、書いたりしている。 <19.5/41.8> (25.9) ○国語の授業で、意見などを発表するとき、うま く伝わるように話の組み立てを工夫している。 <18.5/39.3> (24.2) ●国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの 理由が分かるように気をつけて書いている。 <37.0/55.1> (42.1) ●国語の授業で文章を読むとき、段落や話のま とまりごとに内容を理解しながら読んでいる。 <50.3/60.7> (51.6)</p>
----------------------------	---	---

平成21年度全国学力・学習状況調査 学校質問用紙 中学校分析

本市の調査結果を国の数値と比較し、開きが大きいと思われるものを記した。

学習規律について・・・昨年よりやや改善されているが、まだまだ課題がある。また、学力との関連も深いと考えられる。			
	泉佐野市	府	国
授業中の私語が少なく落ち着いていると思う	60.0%	77.1%	90.6%
学習規律の維持を徹底している	80.0%	91.1%	96.8%
礼儀正しいと思う	60.0%	70.5%	86.5%
学校や地域であいさつするよう指導している	100.0%	96.4%	98.9%
生活について・・・課題があると考えられるが、本市だけではなく大阪府の課題でもあると考えられる。			
	泉佐野市	府	国
第3学年の生徒のうち、就学援助を受けている生徒の割合が10%以上である	80.0%	85.7%	51.1%
学習環境について・・・普通教室へのLAN整備が不十分のため、ICT教育が十分に進んでいない。			
	泉佐野市	府	国
「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けている	60.0%	58.5%	82.2%
長期休業中を利用した補充的な学習サポートを実施している	100.0%	93.7%	80.3%
国語の指導として、普通教室でのインターネットを活用した授業を行っている	0.0%	12.9%	16.2%
数学の指導として、普通教室でのインターネットを活用した授業を行っている	0.0%	12.5%	11.8%
国語の指導として、教員がコンピュータ等を使って、資料等を拡大表示したり、デジタル教材を活用するなどの工夫をしている	0.0%	35.0%	47.4%
数学の指導として、教員がコンピュータ等を使って、資料等を拡大表示したり、デジタル教材を活用するなどの工夫をしている	20.0%	35.4%	48.6%
学習状況調査の結果について・・・分析は行っているが、それが授業の中で十分活用されているとは言えない。			
	泉佐野市	府	国
結果を分析し、指導計画に反映させた	100.0%	94.3%	90.0%
結果を分析し、具体的な教育指導の改善に活用した	80.0%	89.2%	88.7%
学習状況調査の自校の結果を学校全体で活用した	80.0%	86.2%	78.7%
学習状況調査の調査問題を授業の中で活用した	0.0%	41.6%	50.8%

国語・数学の指導について・・・			
国語：補足的・発展的な指導について課題がある。 数学：補足的な学習は大きく改善されたが・発展的な学習について課題がある。 実生活における事象と関連を図った指導について課題がある。 保護者に対して家庭学習を促す働きかけがさらに必要である。			
	泉佐野市	府	国
数学の指導として、少人数による指導(習熟度別)を行っている	60.0%	57.2%	42.8%
国語の指導として、補足的な学習を行った	40.0%	72.9%	74.1%
数学の指導として、補足的な学習を行った	80.0%	87.9%	86.1%
国語の指導として、発展的な学習を行った	20.0%	51.2%	50.9%
数学の指導として、発展的な学習を行った	20.0%	55.8%	55.5%
国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行った	40.0%	61.6%	76.1%
国語の指導として、書く習慣をつける授業を行った	80.0%	90.1%	90.9%
数学の指導として、実生活における事象と関連を図った授業を行った	20.0%	39.3%	49.9%
国語・数学の指導として、保護者に対して生徒の家庭学習を促すよう働きかけを行った	20.0%	71.2%	70.0%
学校運営について・・・「開かれた学校」としての取り組みに課題がある。研修については充実している。			
	泉佐野市	府	国
地域の人材を外部講師として招聘した授業を行った	20.0%	53.1%	56.6%
PTAや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれる	100%	89.6%	92.5%
ボランティア等による授業サポートを行った	20.0%	30.6%	18.5%
教育活動の情報として、ホームページを開設して情報提供を行っている	60.0%	58.4%	58.7%
地域の人が自由に授業参観できる学校公開日を設けている	20.0%	60.9%	77.2%
授業研究を伴う校内研修を昨年度、何回実施しましたか（3～4回以上）	100.0%	69.2%	82.9%
教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしている	100.0%	90.0%	91.0%